

# あいち病害虫情報 最新情報

平成29年 4月17日  
愛知県農業総合試験場  
環境基盤研究部病害虫防除室

## ムギ類の病気

ムギ類赤かび病感染予防の防除適期は、開花期です。天候の推移に留意して、生育状況に応じて適宜防除を進めましょう。詳細は、本日発表の「ムギ類赤かび病情報第1号」を参照してください。

コムギ赤さび病の発生は、4月中旬時点では、昨年比べて少ない状況ですが、11月上旬は種のほ場では、繁茂している所で3月末から急激に発生量が増えているほ場もあります。繁茂している所を中心によく観察し、発生を確認した場合は、速やかに薬剤防除しましょう。

## イネ縞葉枯病対策

越冬世代のヒメトビウンカのイネ縞葉枯病ウイルスの保毒虫率が高い状況です。あきたこまちやコシヒカリなど本病に対して感受性の品種を移植栽培する場合は、生育初期のイネ縞葉枯病ウイルス感染を防ぐため、育苗箱施薬でヒメトビウンカを防除しましょう。詳細は3月17日発表の「平成28年度病害虫発生予察注意報第10号」を参照して下さい。

## 水稻の育苗期防除

普通期栽培のは種作業が始まります。次の点に注意して適正な種子消毒に努めましょう。

- 1 細菌性病害にも効果のあるテクリードCフロアブルなどを用いて、種子消毒を行いましょう。
- 2 浸漬処理法の場合、薬液温度は15～20℃とし、処理濃度と時間を守り、処理後、種子に薬剤を十分に付着させるためによく風乾しましょう。
- 3 温湯種子消毒の場合、適切な処理温度、時間（例：60℃、10分）を守りましょう。
- 4 高温での浸種や長時間催芽は細菌感染を助長するので避けましょう。
- 5 出芽温度は30～32℃を守りましょう。
- 6 種子消毒後の廃液は、適切に処理しましょう。浸漬処理後の廃液処理が困難な場合には、種子粉衣（湿粉衣法）や塗沫法などの消毒方法に切り替えましょう。また、エコホープDJなどの微生物農薬や農薬温湯種子消毒を利用する方法もあります。ただし、微生物農薬による種子消毒は、薬液の温度が10℃以下では効果が劣りますので、処理温度に注意しましょう。
- 7 種子消毒後は病原菌の汚染がないよう管理しましょう。

## 落葉果樹の病害に注意！

4月1日から16日までの降水量は95mm（地点：名古屋観測所）で平年比130%と多い状況でした。そのため、降雨により感染が拡大する病害が今後多発するおそれがあります。

モモでは、昨年、せん孔細菌病の発生量が期間を通して多く、秋期に風を伴った降雨も多かったため、今春の越冬量が多くなっていると予想されます。今後、気温の上昇とともに

に、伝染源である春型枝病斑が確認されるようになるので、見つけ次第、取り除きましょう。また、多発してからの薬剤散布は効果が劣るので、早期防除を心がけましょう。

ナシの黒星病は、4月上旬の発病調査の結果、平年並の発生状況でしたが、これまでの降雨で発生が拡大している可能性があります。昨年発生が多かったほ場では、特に注意し、防除を徹底しましょう。また、ナシの赤星病の発生が近年多くなっています。本病の飛散時期を迎えているので、黒星病とともに、防除しましょう。

### 落葉果樹の害虫

ナシヒメシンクイの越冬世代成虫のフェロモントラップによる誘殺数は平年並ですが、発生時期が平年よりやや遅くなっています。越冬世代成虫は展葉したモモの葉に産卵し、ふ化した幼虫が新梢に食入して、芯折れを引き起こすので、フェロモントラップによる誘殺状況を参考に防除適期を逃さないように防除しましょう。

果樹カメムシ（チャバネアオカメムシ）の飛来数は、越冬成虫量からおおよそ予測できます。今年のチャバネアオカメムシの越冬成虫量は、やや少なかつたため、6月下旬までは果樹カメムシ類の飛来数はやや少ないと予測します。詳細は、4月4日発表の「果樹カメムシ情報第1号」を参照してください。

### ウイルス媒介虫を施設外に出さないようにしましょう！

トマト黄化葉巻病やキュウリ黄化えそ病の防除対策の基本は、ウイルス媒介虫を施設内に入れない、施設内で増やさない、施設外に出さないの3つです。

収穫期間中はウイルス媒介虫であるタバココナジラミ（トマト黄化葉巻病）やミナミキイロアザミウマ（キュウリ黄化えそ病）の防除を徹底しましょう。なお、次作の感染源を減らすため、収穫終了後は残さを持ち出す前に施設を密閉して、ウイルス媒介虫を死滅させましょう。

- 農薬は安全な場所に鍵をかけて保管しましょう。
- 防除の際は、周辺作物に飛散しないよう注意しましょう。
- 農薬散布後は、防除器具のタンクやホースも洗いもれがないようにしましょう。

問合せ先 愛知県農業総合試験場 環境基盤研究部 病害虫防除室  
TEL 0561-62-0085 内線471 FAX 0561-63-7820